

わくわく倶楽部

江口グループ

第199号

令和6年2月発行



がんばろう能登! 土木の力ががんばっています!

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



能 登半島地震でお亡くなりになった方にご冥福をお祈りし、また被災された方にお見舞いを申し上げます。そして、まだ避難生活を余儀なくされている方々が一日でも早く元の生活に戻れますようお祈り申し上げます。

地 震直後から多くの友人や仲間からメッセージを頂き、「大丈夫か?」、「がんばれ!」などのお気遣いや励ましの連絡をいただき、心より感謝申し上げます。直後は何をすべきか迷い、不安でいっぱいでしたが、温かいメッセージに支えられました。大津波警報が出た際、家族とともにすぐに小松高校の体育館に避難しました。比較的早く避難できたものの、時間が経つにつれて多くの方々が体育館に避難してきて、いつの間にか満員になりました。避難中も余震があり、不安でいっぱいでした。特に緊急地震速報のアラームが体育館内で鳴り響いた時は驚きました。その後、21時頃には自宅に戻りましたが、寝ている間も余震が続き、不安な夜でした。多くの方々も同じように不安な日々を過ごされたことでしょう。

さ て、地震の翌日の朝からは建設業協会のメンバーが集まり、まずは小松市と能美市の被害状況を確認し、応急処置を行いました。小松市と能美市では、道路のひび割れ、陥没、河川の護岸に被害が出ており、迅速な対応が必要でした。その後、石川県建設業協会による能登への道路復旧作業に向けての準備が始まりました。小松能美建設業協会は、5日からローテーションを組んで20社が能登での道路復旧作業に取り組んでいます。小松市だけでなく、震災直後から石川県建設業協会の企業も奥能登に入り、OneTeamとして力を合わせています。食料、水、燃料、トイレなど、必要な物資は全て自前で準備し、作業のために車中泊も覚悟しています。雪が積もり、作業が進まないこともあります。能登の復旧のために、建設業協会は全力で取り組んでいます。

こ の石川県建設業協会の道路啓開作業が、日経XTECH(クロステック)の記事に取り上げられました。真柄建設の真柄社長がインタビューを受け、「被災地の道路復旧に奮闘し、発災翌日から不眠不休で働く地元

建設会社」という記事です。真柄社長は最後に、「報道関係者にとっては、人海戦術で活躍する自衛隊の方が目立つかもしれませんが、被災した道路を最初に切り開いているのは地元建設会社です。誰も文句を言わずに全員が頑張っています。本当に頭が下がります。その頑張りをもっと多くの人に知ってもらえたら、不眠不休で復旧に取り組んでいる現場の大きな励みになります。」と述べています。私も同感です。地震直後から、自衛隊、警察、消防などの活動は報道されていますが、地元建設会社についてはほとんど報じられていません。ある時は「市から要請がないから動けない」という報道があり、建設会社の活動はほとんど注目されていませんでした。頑張っている建設会社の存在を、ぜひ広く知っていただきたいと思います。そのために、私個人もSNSを通じて石川県建設業協会の活動を発信しています。X(旧Twitter)など、さまざまなSNSでの投稿に対して、多くの皆様から感謝や激励のコメントをいただきました。これらの言葉が、現場で頑張っている方々の励みになることでしょう。

こ の地震の被害は非常に大きく、復旧にはまだ時間がかかるでしょう。私たちは土木の会社として、土木の力を駆使して復興に貢献したいと考えています。これは土木の力を示す絶好の機会です。土木の仕事は日常から人々に貢献する重要な仕事だと常々言っていますが、今回のような状況でその重要性を再認識しています。そして、土木の力だけでなく、多くの人々の力が能登に必要です。皆さんの力を結集して、能登を支えましょう! がんばろう、能登! がんばろう、石川!



道路啓開作業状況



親友が年明けから、孤立集落を助けるために、国道249号線の復旧に行っています。そんな中、被災地ではどんな「ありがとう」という言葉が飛び交っているのでしょう。辛い状況ではありすが、自分もできることを頑張りたいと思います!!



#がんば



#がんば

不安な毎日が続いていると思いますが諦めずに頑張ってください。

時間はかかりますが、1つ1つ目の前のことを頑張って取り組む！1人1人のペースでいきましょう! 🐱

「がんばろう能登」
1日でも早い復興を願っています

このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を



(株)江口組公式Facebookページ
www.facebook.com/eguchigumi/



(株)江口組公式 X(旧Twitter)
@eguchigumi





1日も早い復興と
1日でも早く元の生活に戻れますよう
心よりお祈りしています。

身の安全を第一に
少しでもはやく
もとの生活に戻りますように

一緒にがんばりましょう
がんばろう石川
がんばろう能登

今こそ
和の力

して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください！毎日どれかは必ず更新しています！



株式会社江口組公式 Instagram
eguchigumi



株式会社江口組公式 YouTube
えぐチャンネル！



SNSは人と人を繋ぐ大切なツールだと今回の震災でとても感じました。 がんばろう能登! がんばろう石川!

み なさんこんにちは。総務部の庄源です。2024年が始まった最初の日に能登地方で発生したM7.6の大震災。私はこの地震を通じて、SNSの力を強く感じました。

私 の母は珠洲市出身です。たまたま見つけたInstagramの投稿には、母の実家近くの風景が写っていました。大変な時だとは思ったのですが、母の実家のことも気になるので、投稿者の方と連絡を取りました。するとすぐ返信があり、母の実家や周辺の写真を送って下さいました。そして、その方は母のことを以前からよく知っており、母もその方の無事を知ることができほっとしていました。その後も私は、その方と定期的に連絡を取っています。

S NSには誤った情報も広まります。今回の震災でも虚偽の情報が拡散され、私たちは何が真実で何が嘘なのかを見分けるのが難しい状況に直面しました。しかし、SNSは人と人を結ぶ素晴らしいツールです! SNSのお陰で救われた命もあります。

今後も私たちは、SNSを通して土木の重要性や魅力を伝えるとともに、能登地方や石川県に元気を届ける情報を発信し続けます。



母の実家は無事だったのですが、近くの春日神社の鳥居は、今回の地震でまた壊れてしまいました。

大変な時に...失礼します。
この写真の斜め前が祖母の家です...。

飯田の状況が全くわからなかったので、の投稿でよくわかりました。ありがとうございます。

野々江に住んでいる叔母夫婦は直小中学校に避難しているようですが、電気が通っていないと言っていました。

1月2日 19:20

CHIKAKO様

通常投稿の方にも飯田町の現状を投稿しておきました。
飯田町も地震直後から停電・断水となっております。
お祖母さまが無事に避難されていますことを祈っております。

大変な時に返信ありがとうございます。

いるは書店
去年珠洲にいた時も、行って大好きな本屋さんです...。

SNSで繋がった方とのやりとり。とても優しく、心の温かい方でした。



はるかのお困りごと解決!!

震災に便乗した悪質業者にご用心!

こんにちは。クリエイション江口のはるかです。能登半島地震からひと月経ちました。皆様震災の影響は大丈夫でしょうか? 今回の震災でお亡くなりになった方々に謹んで哀悼の誠を捧げ、また被災をされた方、被災されたご家族がいる方に心よりお見舞いを申し上げます。

私は東日本大震災を神奈川県で経験しましたが今回の揺れの方がより大きく感じました。当時は3月でも雪が降るほど寒く、地震後もなく停電になり復旧の目処は立ちませんでした。休日で家に居たので毛布にくるまって暖をとり、情報を得る手段は電池残量が残りの少ない携帯のみでした。余震の続く中、一人で携帯を握りしめながら真っ暗な夜を過ごした事を思いだし、今被災地にいる方々の事を思うと心が痛むばかりです。

今回は皆様にご注意頂きたいこの文章を書いています。最近様々詐欺のニュースがあり、今回の震災でも不安に付け込むようなブルーシートによる詐欺などが報じられています。このニュースレターの読者の皆様には悪質業者から高額請求をされる事を避けて頂きたいです。震災前よりお客様から「瓦がずれていると知らない業者が営業に来たけど、不安だから一度クリエイション江口で確認してほしい」というお問い合わせがありました。内容は「棟瓦がずれています」と告げるそうで、中には瓦の写真を撮ると申し出た時に意図的にずらして撮影する業者もいるそうなので注意が必要です。不安な中の突然の訪問は驚きですし、「地震の影響が」と言われると信じてしまいますよね。今後はそのような悪質な業者が増える事も予想されます。問合せくださったお客様についてですが、クリエイション江口が常に依頼している瓦屋に確認してもらったところ工事は必要ないと確認できました。お客様も「クリエイション江口に連絡して良かった」と仰ってください、私たちもお客様に何も悪い事が起こらず本当に安心しました。もし、そのような営業が訪れた場合は「信頼している瓦屋を知っている」と断ってください。何か心配なことがありましたらクリエイション江口までご連絡ください。

問合せがありました。内容は「棟瓦がずれています」と告げるそうで、中には瓦の写真を撮ると申し出た時に意図的にずらして撮影する業者もいるそうなので注意が必要です。不安な中の突然の訪問は驚きですし、「地震の影響が」と言われると信じてしまいますよね。今後はそのような悪質な業者が増える事も予想されます。問合せくださったお客様についてですが、クリエイション江口が常に依頼している瓦屋に確認してもらったところ工事は必要ないと確認できました。お客様も「クリエイション江口に連絡して良かった」と仰ってください、私たちもお客様に何も悪い事が起こらず本当に安心しました。もし、そのような営業が訪れた場合は「信頼している瓦屋を知っている」と断ってください。何か心配なことがありましたらクリエイション江口までご連絡ください。

がんばろう能登! 1日も早い復興にむけて江口グループも皆様の笑顔をつくれるよう全力で頑張ります!

その他にもおうちのお困りごとはありませんか?

電話0761-24-0018 もしくはQRコードをスマホで読み取り必要事項を入力しご連絡ください。



↑
お問合せフォームはコチラ



地震・災害への備え

身の安全の備え



非常備品確認



家具の転倒・落下防止



枕元の備え

確かな行動の備え



家族で話し合い



ハザードマップ確認



防災知識



発行元



EGUCHI

江口グループ

株式会社 江口組

小松市殿町2丁目66番地

TEL.0761-24-1311代

eguchigumi@eguchi-group.co.jp



この印刷物は Scope1、2のCO2排出量を実質ゼロとした工場で印刷されています。